平成25年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月14日

上場会社名　MICS化学株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7899　URL　http://www.c-mics.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 林　隆司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　企画管理部門長　(氏名) 木田　逸夫　TEL 0561-39-1211

四半期報告書提出予定日　平成24年9月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第1四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成24年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第1四半期	615	―	△14	―	△7	―	△17	―
24年4月期第1四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　25年4月期第1四半期　△10百万円　(―%)　24年4月期第1四半期　―百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第1四半期	△3.41	―
24年4月期第1四半期	―	―

(注)前連結会計年度の期末より連結財務諸表を作成しているため、平成24年4月期第1四半期の数値については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第1四半期	3,935	3,045	77.4	581.23
24年4月期	3,839	3,076	80.1	587.09

(参考) 自己資本　25年4月期第1四半期　3,045百万円　24年4月期　3,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	―	4.00	―	4.00	8.00
25年4月期	―				
25年4月期(予想)		4.00	―	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 4月期の連結業績予想(平成24年 5月 1日～平成25年 4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,350	―	25	―	10	―	0	―	―
通期	2,800	―	45	―	35	―	8	―	1.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年4月期1Q	5,850,000 株	24年4月期	5,850,000 株
② 期末自己株式数	25年4月期1Q	610,606 株	24年4月期	609,674 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年4月期1Q	5,239,911 株	24年4月期1Q	5,241,112 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に、緩やかな景気回復傾向の兆しが見られる一方、欧州債務危機等による世界経済の減速懸念や円高の長期化から、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは「フィルミックス」シリーズによる多角的に市場をつかむ活動を継続中であり、食品分野での手詰め需要から自動給袋機向け需要への対応拡大や、非食品分野である医療用、産業用向けでの、新たな需要を掘り起こす活動で販売の拡大に努めてまいりました結果、売上高は6億15百万円となりました。

利益につきましては、全社あげてのコスト削減に取り組みましたが、昨年の原材料価格の高騰による影響が色濃く残り、営業損失は14百万円となりました。また、受取利息や受取補償金、作業くず売却益の計上も加えた経常損失は7百万円、保有している投資有価証券の減損処理により投資有価証券評価損を計上した結果、四半期純損失は17百万円となりました。

用途別の売上高につきましては、食品分野では主力製品の販売に加え、深絞り用途並びに薄くて強いフィルム（ＳＴ）の販売に注力した結果、3億79百万円となりました。

非食品分野では、自動車向け製品が堅調な伸びを見せていることに加えて、新たに参入した医療分野向けの白衣袋が伸びており、1億28百万円となりました。

商品につきましては、前期同様に突き刺し強度の高いフィルム（ＳＰパック）の堅調な推移と、子会社エイワファインプロセシング㈱の加工によるシュリンクフィルムの販路拡大などにより、1億7百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は23億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円減少いたしました。これは主に仕掛品が13百万円増加したものの、現金及び預金が19百万円、受取手形及び売掛金が87百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は15億54百万円となり、前事業年度末に比べ1億77百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億93百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、39億35百万円となり、前事業年度末に比べ96百万円増加いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は8億16百万円となり、前事業年度末に比べ1億33百万円増加いたしました。これは主にその他の内、設備未払金が1億48百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は73百万円となり、前事業年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が2百万円、役員退職慰労引当金が3百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、8億90百万円となり、前事業年度末に比べ1億27百万円増加いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は30億45百万円となり、前事業年度末に比べ31百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失17百万円、剰余金の配当20百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は77.4％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年6月13日の「平成24年4月期　決算短信」で公表いたしました第２四半期連結累計及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間より、米可思化学商貿（蘇州）有限公司は連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことが明らかになったため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年５月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更が損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年７月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	716,576	696,904
受取手形及び売掛金	784,412	696,624
商品及び製品	66,492	72,065
仕掛品	17,183	30,462
原材料及び貯蔵品	38,018	37,483
関係会社短期貸付金	800,000	800,000
その他	39,710	43,106
貸倒引当金	△855	△756
流動資産合計	2,461,539	2,375,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	200,677	436,623
機械装置及び運搬具（純額）	147,332	145,236
土地	634,701	634,701
その他（純額）	96,160	55,519
有形固定資産合計	1,078,873	1,272,080
無形固定資産	279	252
投資その他の資産		
投資有価証券	244,541	235,536
その他	55,074	47,863
貸倒引当金	△1,026	△984
投資その他の資産合計	298,589	282,415
固定資産合計	1,377,741	1,554,747
繰延資産	－	4,847
資産合計	3,839,281	3,935,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年４月30日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年７月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	473,397	481,650
短期借入金	21,369	23,369
未払法人税等	6,483	3,878
賞与引当金	19,525	19,388
その他	162,980	288,697
流動負債合計	683,755	816,985
固定負債		
長期借入金	10,239	8,202
退職給付引当金	1,645	1,645
役員退職慰労引当金	50,120	47,108
資産除去債務	10,500	10,500
その他	6,498	5,736
固定負債合計	79,002	73,191
負債合計	762,757	890,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,841,047	1,802,193
自己株式	△263,150	△263,394
株主資本合計	3,502,206	3,463,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△38,150	△30,538
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
為替換算調整勘定	－	271
その他の包括利益累計額合計	△425,683	△417,800
純資産合計	3,076,523	3,045,309
負債純資産合計	3,839,281	3,935,486

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年５月１日 至　平成24年７月31日）
売上高	615,334
売上原価	439,526
売上総利益	175,808
販売費及び一般管理費	190,267
営業損失（△）	△14,458
営業外収益	
受取利息	3,486
受取配当金	474
受取補償金	1,554
作業くず売却益	1,360
その他	100
営業外収益合計	6,976
営業外費用	
支払利息	143
売上割引	214
その他	67
営業外費用合計	425
経常損失（△）	△7,907
特別利益	
固定資産売却益	15
特別利益合計	15
特別損失	
投資有価証券評価損	13,038
特別損失合計	13,038
税金等調整前四半期純損失（△）	△20,930
法人税、住民税及び事業税	2,423
法人税等調整額	△5,460
法人税等合計	△3,037
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△17,892
四半期純損失（△）	△17,892

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年５月１日 至　平成24年７月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△17,892
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	7,611
為替換算調整勘定	271
その他の包括利益合計	7,883
四半期包括利益	△10,009
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,009

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（5）セグメント情報等
当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。